MobileCube
取扱説明書

Contents

1　安全上のご注意 03

2　製品の紹介および仕様 05

2-1 内容物の確認 05

2-2 製品の仕様 08

2-3 各部分の名称 09

2-4 製品の使用 09

2-5 LEDの動作 10

2-6 Wi-Fi使用を接続する 13

2-7 Web設定画面 15

1 安全のための注意事項

安全にご使用いただく為に

安全上のご注意

⚠ 危険 危険指示に従わなかった場合に、人が死亡、もしくは重傷を負うことが想定されます。

●以下の場合、発熱、破裂、発火の原因となります。
・充電には、弊社が認証した標準型充電器以外は絶対に使用しないでください。
・USBコネクタのショート、火中や水中への投入、分解・改造は絶対に行わないでください。

⚠ 警告 指示に従わなかった場合に、人が死亡、もしくは重傷を負う可能性が想定されます。

●万一、本製品から煙が出たり、異臭がするなどの異常が発生した場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因となります。

●本製品を水などに浸けたり、濡らしたりしないでください。また、屋外で使用するときは雨などで濡らさないようにしてください。万一、内部に水などが入った場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。そのまま使用を続けると、火災や感電、故障の原因となります。

●本製品の外部接続端子内に、金属製の物や燃えやすい物などの異物を差し込まないでください。万一、内部に異物が入った場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。そのまま使用を続けると、火災や感電、故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●万一、本製品を落としたり、強い衝撃を与えたり、破損させたりした場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。そのまま使用を続けると、火災や感電、故障の原因となります。

●本製品は一般家庭用機器として設計されています。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（基幹通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生したり、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。

●本製品を分解、改造、修理しないでください。
火災や感電、故障の原因となります。

●濡れた手で本製品を取り扱わないでください。
感電の原因となります。

●植込み型ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、本製品を装着部から22cm以上離して携行および使用してください。電波により、植込み型ペースメーカおよび植込み型除細動器の動作に影響を与える場合があります。

●満員電車の車内など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカや植込み型除細動器を装着している人がいる可能性がありますので、本製品の電源を切ってください。電波により、植込み型ペースメーカおよび植込み型除細動器の動作に影響を与える場合があります。

●医療施設の屋内では、次のことを守って使用してください。
・本製品は、手術室、集中治療室（ICU)、冠状動脈疾患監視病室（CCU） には持ち込まないでください。
・病棟内では本製品の電源を切ってください。ロビーなどでも付近に医用電気機器がある場合は、本製品の電源を切ってください。
・医療機関が個々に使用禁止場所や持ち込み禁止場所を定めている場合は、指示に従ってください。

●自宅療養などで、医療機関以外の場所で植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用されている場合は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカにご確認ください。電波により、医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。

●航空機内や病院内など無線機器の使用が制限されている場所では、本製品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。

●自動車やエレベータ、自動ドアなどの自動制御電子機器に影響が出る場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。安全走行や安全進行を阻害するおそれがあります。

●本製品の近くに花瓶や植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの液体が入った容器、小さな金属類を置かないでください。内容物がこぼれて本製品にかかったり、本製品の内部に入ったりした場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。そのまま使用を続けると、火災や感電、故障の原因となることがあります。

●本製品を浴室内や加湿器の近くなど、湿度が高くなる場所で使用、または保管しないでください。火災や感電、故障の原因となることがあります。

●小さなお子様に本製品に触れないようにご注意ください。お子様が本製品を口に入れると、のどにつまらせて窒息するおそれがあります。

⚠ 注意

指示に従わなかった場合に、人が傷害を負ったり、財産に損害を受けたりする可能性が想定されます。

●本製品は、直射日光のあたる場所や、ストーブやヒーターなど発熱する機器の近く、炎天下の車内など、高温になるところで使用、保管、放置しないでください。機器の変形や故障の原因となります。また、本製品の一部が発熱してやけどの原因となったり、本製品内部が高温になって火災の原因となることがあります。

●調理台の近くなど、油が飛んだり湯気が当たったりするような場所に本製品を置かないでください。火災や感電、故障の原因となることがあります。

●ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に本製品を置かないでください。また、本製品の上に重い物を置かないでください。落下して、けがや破損の原因となることがあります。

●冷暖房機の近くなど、温度変化の激しい場所に本製品を置かないでください。結露によって、火災や感電、故障の原因となることがあります。

●本製品の上に乗らないでください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●雷が鳴り出したら、すぐに本製品の電源を切ってください。特に屋外で使用中の場合は、すぐに安全な場所に避難してください。落雷により感電するおそれがあります。

●本製品は使用中や使用後に温かくなることがありますが、正常です。ただし長時間、同じ場所に触れ続けると、低温やけどのおそれがあります。

●本製品をポケットに入れて持ち歩かないでください。
力が加わると、破損や故障の原因となることがあります。

●体質によって、本製品に使われている塗料や金属などによってかゆみやアレルギーなどの症状が引きおこされることがあります。症状が出たときはすぐに使用を中止し、医師とご相談ください。

●ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に本製品を置かないでください。また、本製品の上に重い物を置かないでください。落下して、けがや破損の原因となることがあります。

●0～40℃で保管してください

ご使用時のご注意

●本製品を安全に正しくお使いいただくため次のような場所では使用しないでください。
・振動する場所。
・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所。
・電子レンジなどの強い磁界を発生する装置や、ラジオ、テレビなどの近く。
・電気溶接機や高周波ノイズを発生する高周波ミシンなどの近く。

●本製品を高温の熱や直射日光に露出させないでください。また、夏季に車の内部など高い温度に長時間保管または放置しないでください。風通しのよい所でご利用ください。

●テレビやラジオ、コードレス電話などの近くで本製品を使用して、受信障害や画面の乱れ、ノイズの発生、本製品での通信障害などが起こった場合は、それらの機器から離れた場所で使用してください。

●ベンジンやシンナー、アルコール、洗剤などで本製品を拭かないでください。変色や変形、破損や故障の原因となることがあります。汚れは乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

●通信中にパソコンの電源をOFFにすると通信ができなくなったり、データが破損したりします。重要なデータは通信後に元データと比較チェックしてください。

●本製品の発熱量は大した量ではありませんが、万が一、発熱が手でも触れられないような状態になった場合は、ただちにご使用を中止しお客様サポートセンターまでお問合せください。

ご利用制限

●本製品は日本国内でのご利用を前提としています。海外に持ち出しての使用はできません。

●WiMAXのサービスエリア外ではご使用になれません。

●サービスエリア内でも、電波が伝わりにくい場所（屋内、車内、地下、トンネル内、ビルの陰、山間部など）では、通信できなかったり、通信速度が低下したりする場合があります。また、高層ビル、高層マンションなどの高層階で見晴らしの良い場所であってもご使用になれない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

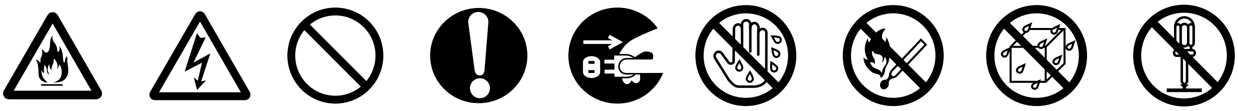
●WiMAXの電波状態や伝送速度は、建物の構造や材質家具の配置、使用者の移動速度などによって大きく変動します。

●電波状態が一定レベル以上悪化すると突然通信が途切れることがあります。ただし、電波状態の良い場所でも通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。

●本製品は高度な認証・暗号化技術を用いた安全な通信が可能ですが、電波を利用するため、第三者に通信を傍受される可能性があります。お客様ご自身の判断と責任において、お使いのパソコンのセキュリティー設定を行うことを強くお奨めします。

●ポケットや、密閉された鞄の中等では、ご使用にならないでください。製品本体の発熱量が増す恐れがあります。

表示の説明



発火注意 / 感電注意 / 一般禁止 / 一般表示 / 電源プラグからコンセントを抜く / 濡れ手禁止 / 火気禁止 / 水濡れ注意 / 分解禁止

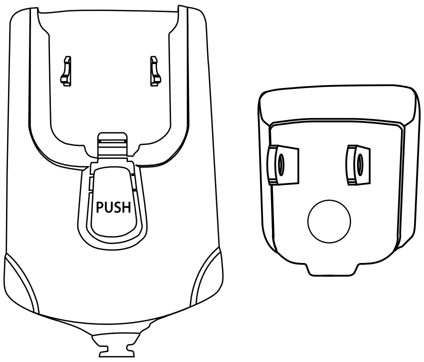
2 製品の紹介および仕様

MobileCubeは、スマートフォン、ゲーム機、パソコンや音楽プレーヤーなどのWi-Fi対応機器を最大8台まで接続でき、無線LANアクセスポイントとして利用できます。
また、クイックスタートモードの使用で、高速に起動することができます。
※製品に購入時に提供されている構成品を使用する場合、最適なパフォーマンスを実現しますが、承認されていない別売り品を使用して、製品の寿命を縮めたり、故障した場合には責任を負いかねますのでご注意ください。

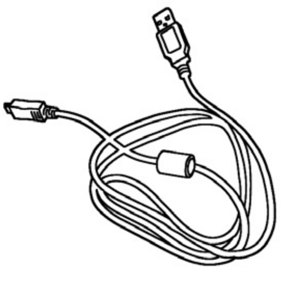
2-1 内容物の確認

1. 本体

2. 専用充電器

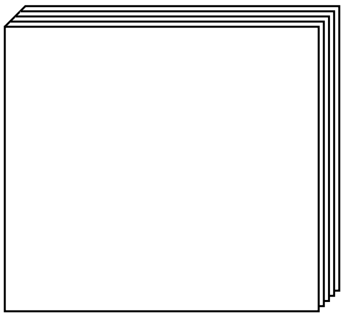


3. micro USB ケーブル



4. 端末ポーチ

5. クイックスタートガイド



6.保証書

2-2 製品の仕様

仕様と特性

WiMAX	規格:IEEE 802.16e
	使用周波数:2.60〜2.62GHz
	無線アクセス方式:TDD / OFDMA
	占有周波数帯域幅:10MHz
	送信出力:最大200mW
Wi-Fi	規格:IEEE802.11 b/g
	使用周波数:2.412GHz〜2.442GHz
	送信出力:最大1mW/MHz
バッテリー	3.7V / 2000mAh
専用充電器(アダプター)	5V/2A micro USB Plug
使用環境	動作温度:0℃〜+45℃
	使用湿度:0〜80%
製品サイズ/重量	寸法:67.0mm×67.0mm×10.2〜14.2mm
	重さ:約69g
連続通信時間	約10時間
連続アイドル時間	約14時間
待機時間(クイックスタートモード使用時)	約150時間
充電時間※1	約3時間(専用充電器を使用した場合)
	約4時間30分(専用microUSBケーブルでPCから充電した場合)

※ 1充電時の使用環境によって充電時間が長くなる場合がございます。

※ 製品の充電時に、本製品に組み込まれている専用の充電器やmicro USBケーブルを使用してください。

※ 本構成品および製品の外観、仕様などは、パフォーマンスの改善などのため予告なく変更されることがあります。

2-3 各部分の名称

① 電源ボタン
② LEDパネル（PWR / Wi-Fi / WiMAX）
③ micro USB port 、 Reset button hole

2-4 製品の使用

■ 電源をONにする
端末の電源スイッチを2秒間押し続けると、PWR LEDランプとWiMAX LEDランプが赤色に点灯します。
その後、約50秒後WiMAXに接続をして、正常に動作します。
起動が完了すると、Wi-Fiの表示ランプは、接続者がいる場合は緑色に点灯し、いなければ緑色に点滅します。WiMAXの表示ランプは、受信感度に応じて、赤、黄、緑が点灯します。

■ 電源をOFFにする

電源が入っている状態で、端末の電源スイッチを約6秒（12秒以下）押し続けると、PWRLEDランプが赤点灯します。この状態から手を離せば、製品の電源がしばらくすると、自動的に消灯します。

(注)13秒以上電源ボタンを押し続けますとお買い上げ時の初期設定に戻りますのでお気を付け下さい。

■ 端末をResetする

正常な起動ができない場合や正常に動作しない場合は、USBコネクタの横にあるホール内のResetスイッチを細長いピンの様なもので押すことにより、端末がResetし再起動します。

■ お買い上げ時の状態に戻す

電源が入っている状態で、端末の電源ボタンを13秒以上押すと、お買い上げ時の状態に戻すことが可能です。工場出荷時の初期化を実行します。

初期化が完了すると、端末が自動的に再起動され、すべての設定が工場出荷時の値に変更されます。

■ クイックスタートモード

クイックスタートモードは、電源を入れた後、通常約50秒ほどかかる起動完了までの時間を短縮し高速に起動する機能です。端末が起動された状態で電源ボタンを2秒押し続け、PWR LEDランプが黄点滅したら電源ボタンを離しPWRLEDランプが消灯したら設定完了です。次回起動時からクイックスタートモードが使用できます。

※6秒以上押し続けますと電源OFFしますのでお気を付け下さい。

※クイックスタートモード時は電源を完全に切らずに待機する機能なので、僅かながらバッテリーを消費します。

約150時間の連続待機が可能ですが、長期間使用しない場合は、放電を防ぐために端末の電源を必ず切ってください。（端末の電源をOFFにするには、”電源をOFFにする”をご参照下さい。）

2-5 LEDランプの動作

■ 電源ON /バッテリー表示

PWR LEDランプの色の状態で内蔵バッテリーの充電状態を確認することができ、電源投入後に段階ごとに、次の通り表示されます。

バッテリー残量（100〜60%）	緑点灯
バッテリー残量（60〜30%）	黄点灯
バッテリー残量（30〜0%）	赤（点滅）
バッテリ充電中	赤点灯
バッテリーのフル充電時	緑点灯

■ Wi-Fi使用可能可否の表示

Wi-Fi LEDランプの色の状態でWi-Fi接続中とWi-Fi接続待機中の状態を確認することができます。

Wi-Fi接続中	緑点灯
Wi-Fi接続待機中	緑点滅

■ WiMAXの表示（WiMAXの受信感度）

WiMAX LEDランプは、WiMAXの受信感度を次の通り手順段階別に表示されます。

WiMAX接続準備中	青点滅
電波強度(強)	緑点灯
電波強度(中)	黄点灯
電波強度(弱)	赤点灯
WiMAX接続されていない状態	赤点滅

■ クイックスタートモード表示

	クイックスタートモード設定時	クイックスタートモード起動時
PWR LEDランプ	黄点滅	黄点灯
WiMAX LEDランプ	緑点灯	緑点灯

クイックスタートモードは端末の電源がONの状態でのみ動作します。
クイックスタートモード設定時：PWR LEDが黄色に点滅するまで電源ボタンを約2秒間押します。
クイックスタートモード起動時：電源ボタンを約2秒以上押します。

■ 工場出荷時の表示

PWR LEDランプ	赤点灯
Wi-Fi LEDランプ	緑点灯
WiMAX LEDランプ	黄点滅

端末の電源が入っている状態で電源ボタンを13秒以上押します。
工場出荷時の初期化が完了すると、端末は自動的に再起動し、WiMAXへの接続を試みます。

■ ソフトウェアの更新表示

WiMAX LEDランプ	赤速点滅

アップデートが完了した後に端末が自動的に再起動されます。

2-6 Wi-Fiを使用するための無線ネットワーク環境の設定

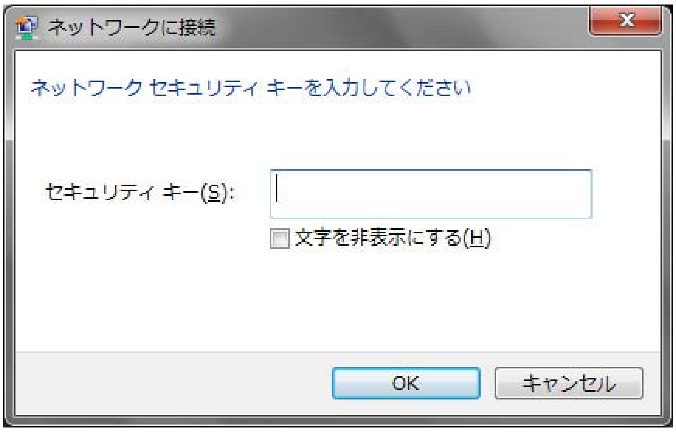
本製品は、ノートブックPC、スマートフォン、ゲーム機器など各種Wi-Fi対応機器を最大8台まで接続可能です。接続方法は、ネットワークリストからSSID「（mobilecube）xxxxxx」を検索し、選択しWi-Fiパスワードを入力することにより接続が完了いたします。
Windowsの接続方法は次の通りです。

- Windows 7の場合
デスクトップ画面右下のアンテナアイコンをクリック。

- “ネットワーク接続”ウィンドウで、SSID「(mobilecube)」を選択し、「接続ボタン」をクリックします。

- 接続ボタンをクリックし、パスワードの入力ウィンドウからWi-Fiパスワードを入力すると、接続されます。

※ Wi-Fiパスワードは端末裏面に添付されているラベルに記載されております。
詳しくはクイックスタートガイドの「STEP2.ネットワークに接続します」をご確認下さい。



2-7 Web設定画面への接続

Mobile CubeのWi-Fi、WiMAXの状態確認や各種設定を変更するには、Web設定画面に接続して行います。

■ PCを利用したWeb CMの接続

Webブラウザが組み込まれているPCやその他Wi-Fi対応機器をMobile Cubeに接続し、Webブラウザを起動します。

Webブラウザのアドレスバーに"http://192.168.1.1/"のアドレスを入力して<Enter>を押してWeb設定画面に接続します。

画面の左上のパスワードに「admin」を入力して<ログイン>ボタンをクリックすると、Web設定画面にログインします。

Web設定画面にログインすると、端末情報の確認や端末の設定変更などを操作ができます。

■ ステータス

基本的な端末の状態や端末情報を見ることができます。

■ 端末の設定

　セットアップウィザード

Web設定画面のログインパスワード、日時と時刻、SSID、Wi-Fiパスワードを設定することができます。

Windows XP driver

USBポートを搭載したPCにRNDISドライバをインストールするとUSBテザリングモードで使用できます。RNDISドライバはWindows XPマシン用のみ用意しています。Windows VistaやWindows 7 及びMAC OS（10.5～10.7）ではインストールなしで自動で設定が完了します。

パスワード

Web管理画面へ接続する際に求められるユーザパスワードを変更できます。

パスワード変更は確認のため、2回入力します。

<適用>をクリックすると設定を保存できます。

日付/時刻設定

端末の日付/時刻を変更することができます。

端末初期化

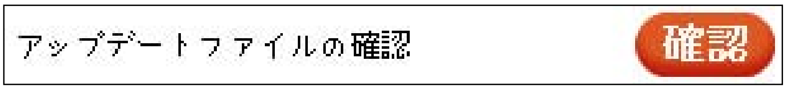
"端末初期化"をクリックすると本製品の全ての設定をお買い上げ時の状態に戻します。

※本操作によって設定した全ての値が工場出荷時に戻ります。本操作を行う際には十分考慮した上で行ってください。

■ ソフトウェアアップデート
端末ソフトウェアの更新をする画面です。自動、手動およびPCからのアップデートの方法があります。

自動アップデート
本製品は新しいソフトウェアが存在する場合、電源を起動しWiMAX網へ接続すると、自動的にアップデートが行われます。アップデート中は本体のWiMAX LEDランプが赤色に早く点滅します。アップデート完了後、本製品は自動的に再起動されます。

手動アップデート
Web 設定画面で、<確認>ボタンをクリックすると、新しいソフトウェアが存在するかどうかを確認してからアップデートを行うことができます。最新のソフトウェアバージョンがある場合は、『最新バージョンのソフトウェアを発見しました。ダウンロードしてアップデートを実行します。』というメッセージが表示され、その際<確認>ボタンを押すと、アップデートした後、本製品は自動的に再起動されます。



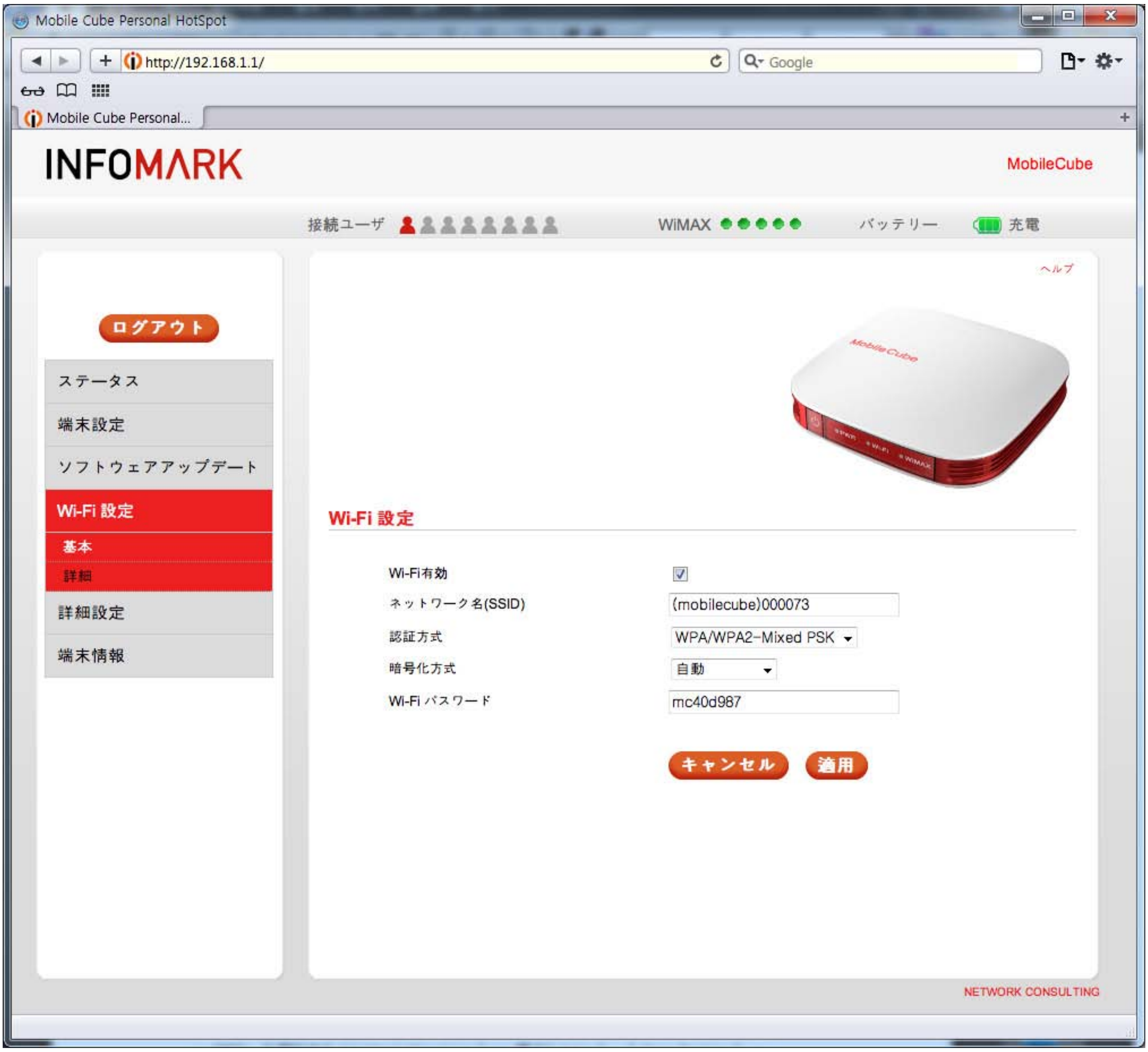
ユーザーアップデート

本製品は、新規ソフトウェアの自動アップデートがサポートされますが、必要に応じて、ユーザーが新規のソフトウェアをダウンロードして手動で更新することもできます。
新しいソフトウェアのファイルは、製品のホームページwww.nwcs.co.jp●●からダウンロードすることができ、下記の方法のように進行することができます。

[アップデート方法]
-デスクトップPCもしくはノートブックPCでWeb設定画面に接続します。
- Web画面の”ソフトウェアアップデート”メニューを選択します。
-“保存されているファイルでソフトウェアアップデートを行う”の更新項目の<ファイルを選択>をクリックし、PCにダウンロードされた新規のソフトウェアを選択して<ソフトウェアアップデート>ボタンを押すとアップデートが進行されます。

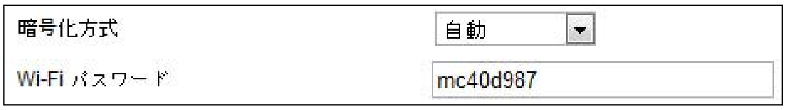
- アップデートが進行される間、WiMAX、ステータスランプが赤色に点滅していることを確認することができます。
- 更新完了のメッセージを確認し、<確認>ボタンを押すと、システムは自動的に再起動しアップデートが完了になります。

■ Wi-Fi設定
　基本
Web画面への接続後、"Wi-Fi設定　基本"を選択すると、次のようなウィンドウが表示され、Wi-Fi基本設定を行うことができます。



- ネットワーク名(SSID)：SSIDを変更することができます。

- セキュリティの設定：Wi-Fiセキュリティーの種別とWi-Fiパスワードを設定することができます。

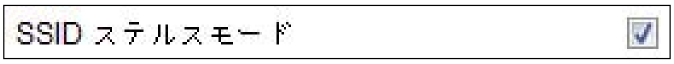


- 設定完了後、<適用>をクリックすると設定状態が保存されています。

詳細

Web設定画面への接続後、"Wi-Fi設定 詳細"を選択すると、次のようなウィンドウが表示され、Wi-Fi機能の詳細な設定を行うことができます。

- SSIDステルスモード：Wi-Fiネットワーク名を表示するかどうかを選択することができます



- 無線チャンネル：無線チャネルを変更することができます。

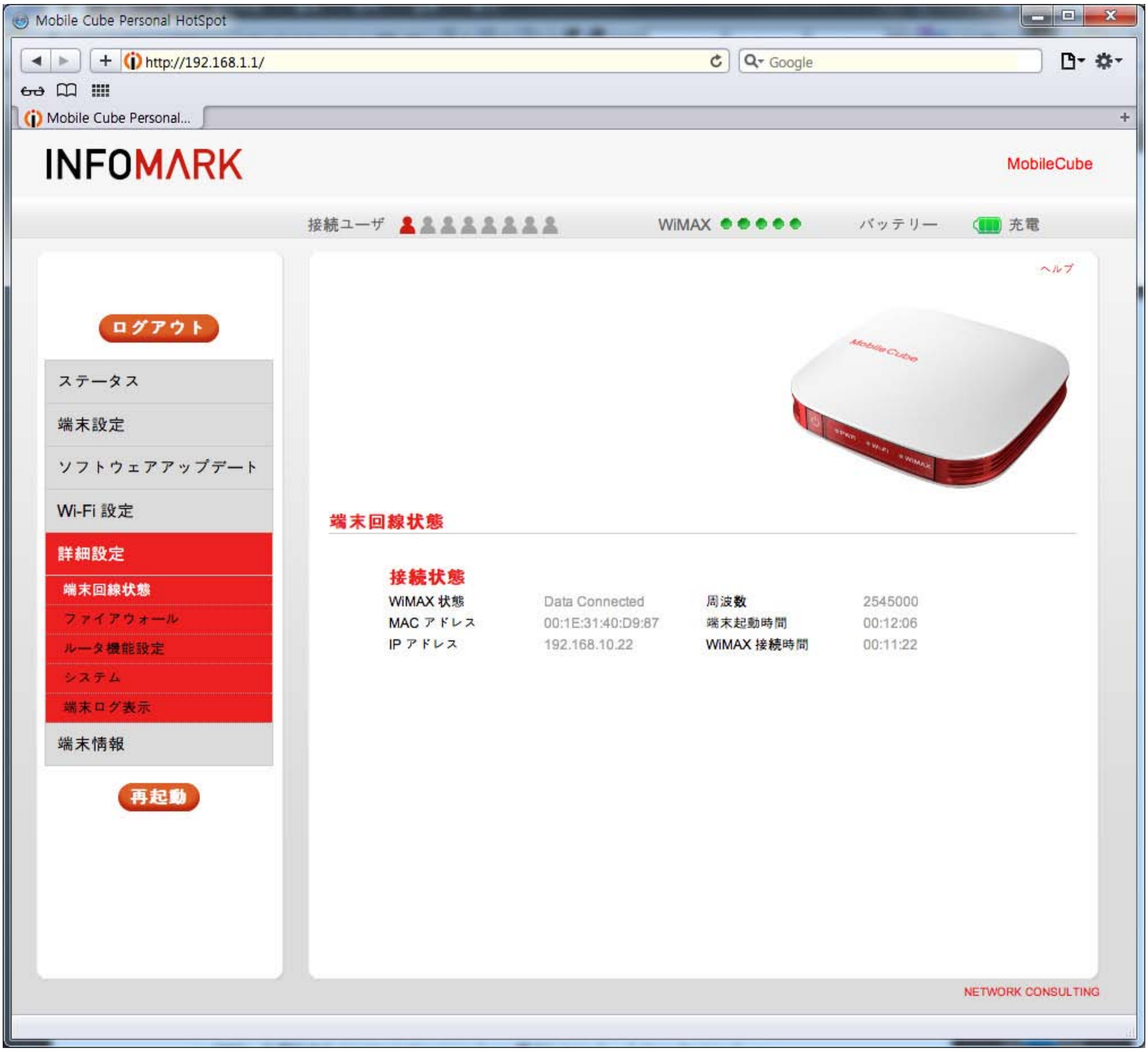
- Wi-Fiモード：Wi-Fiの通信方式を変更することができます。

- Wi-Fi出力：Wi-F電波の信号強度を設定することができます。

■ 詳細設定

端末回線状態

端末が接続された状態および端末の情報を確認できます。



ファイアウォール

外部からのインターネットへの端末接続時のファイアウォールの使用有無を設定します。

ルーター設定

ルーター機能の詳細設定することができます。

- Universal PnP：UPnPIGDの有無が設定できます。
- VPNパススルー：VPNパススルーの有無が設定できます。
- DMZ Host機能：DMZ機能を使用する端末のIPアドレスを指定できます。
- Port Forward機能：名前（任意の文字列）、プロトコル（UDP/TCP/BOTH），WANPort範囲、LAN IPアドレスを指定します。

※ Port Forwarding機能は1つの端末（Wi-Fi機器）しか設定できません。

指定したポート番号、プロトコルに該当するデータが送られてきた場合に、指定した端末アドレスにデータ転送されます。<追加>をクリックするとPort Forwarding Listに表示されます。

リストのいずれかの項目をクリックすることで現在の設定がPort Forwarding 設定欄に再入力されます。<削除>をクリックすると設定が削除されます。

• DHCP Server：ローカルネットワークのDHCPサーバーの設定を変更することができます。
• DHCP リース割り当て予約：特定の端末のMAC addressにIPを固定することができます。
• DHCP 割り当て状況：DHCP リース割り当て予約の設定状態を確認することができます。

システム

次の項目の端末のシステム設定を行うことができます。

•ユーザインタフェース：Web設定画面の更新頻度を1～5秒の間で変更することができます。
•クイックスタートモード：クイックスタートモードの使用可否を設定できます。
• USBのデータモード設定：USBデータモードを使用時の、Wi-Fi機能を使用可否を設定できます。
※ USBデータモードとは、本端末をUSBポートが装備されているPCやノートブックPCと本製品を接続することによりWiMAXのデータ通信を行うことができます。

端末ログ表示

本製品の動作中のログを表示します。<保存>をクリックすることで、現状のログ情報の保存が行えます。

■ 端末情報

本端末のソフトウェアおよびハードウェアの情報を表示します。